



TSS-001

このたびは、ノボルのスターターメガホンをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに保管してください。（保証書付）

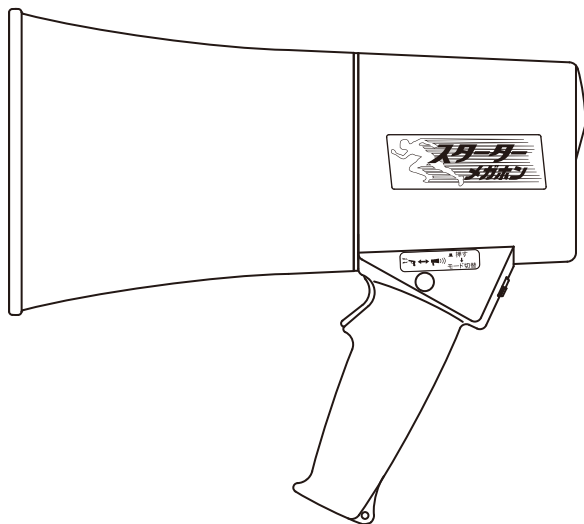


「安全上のご注意」をお読みになってから本文をお読みください。

■特長

- モード切替によりスターターとメガホンのどちらにも使えるメガホンです。
- スターターモードではトルクスイッチを押すことで非常に大きなピストル音が鳴り、運動会の徒競走のスタート合図等に最適です。
- 防塵防水型：IP66に対応しており、雨の日でも使えます。

★乾電池は付属していません。別途ご用意ください。



●目次	
安全上のご注意	2
使用上のご注意	3
各部の名称および使用方法	4
簡単な使い方	5
仕様	6
外観図	7
こまったときは	7
保証書	8

■安全上のご注意

この安全上のご注意及び製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	<p>この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。</p>		<p>この記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。</p>
 注意	<p>この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。</p>		<p>この記号は禁止の行為であることを告げるものです。</p>
			<p>この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 ●の中や近くに具体的な強制・指示内容が描かれています。</p>

警告



異常・故障時にはただちに使用を中止する。

煙が出ている、においや音がする、内部に水や異物が入った、落として破損したなど、火災の原因になることがあります。ただちに使用を中止し、販売店などにご連絡ください。



耳の近くでは絶対に使用しない。

大きな音で、聴力障害などの原因となることがあります。
動作テスト時や音量調節は、メガホンを地面に向けておこなってください。



分解・改造をしない。

火災の原因になることがあります。修理や点検は、販売店などにご依頼ください。



異物を入れない。

水や金属が内部に入ると、火災の原因になることがあります。ただちに電池を取り出し、販売店などにご連絡ください。



乾電池は充電をしない。

電池の破裂、液もれにより、火災やけがの原因になります。



雷が鳴ったら、体からメガホンを遠ざける。

落雷の原因となることがあります。ただちに使用を中止してください。

注意



指定以外の乾電池を使用しない。

また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
電池の破裂や液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



長期間使用しないときは、電池を取り出しておく。

電池から液がもれてけがや周囲の汚損や故障の原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。万一、もれた液が体についたときは水でよく洗い流してください。

●非常用としてメガホンを備蓄される場合には、長期間電池が入った状態になりますので、電池残量や液もれを定期的に点検してください。



長時間、音が歪んだ状態で使用しない。

メガホン内部が発熱し、火災、やけどの原因となることがあります。



メガホンモード時、トークスイッチを引く前に音量を最小にする。

突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

⚠ 注意



お手入れの際は安全のため、電池を取り外して行ってください。
電池が入った状態でお手入れされますと、スイッチやポリウムに誤って触れたときに突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



バンドのバックルは、操作部に外的な力が加わりやすいところでは、意図しない脱落（スッポ抜け）及び破損する恐れがあります。
高所作業等で落下の危険がある時は、ひも等で固定するかバックルをはずしてください。

■ 使用上のご注意

● 乾電池および乾電池の液もれ防止について

1. 乾電池は極性を合わせて入れてください。
2. 液もれを防ぐために乾電池は必ず同種類のものを使用し、古い乾電池と新しい乾電池を混ぜて使用しないでください。
3. 液もれを防ぐために長期間使用しない時は乾電池を電池ケースから取り出しておいてください。
4. 電池が消耗すると音が小さくなり、十分な性能を発揮しませんので、新しい乾電池に入れ替えてください。
5. 液もれを防ぐために乾電池は定期的に交換してください。
非常用としてメガホンを使用になる場合には、乾電池が抜いてあったり電池が消耗していたりすることがないように、定期的に点検してください。
6. 乾電池交換の際は、すべての乾電池を同種類の乾電池に新品交換してください。
7. 充電式電池（ニッカド電池、ニッケル水素電池、リチウムイオン電池など）は使用できません。

● 外観について

1. 外部に色むらや線が入ることがありますが、使用樹脂特有の性質で性能や強度にはまったく問題はありません。
2. 防水用ゴム部品は、経年劣化でヒビ割れたり硬くなることで、防塵防水機能が失われることがあります。

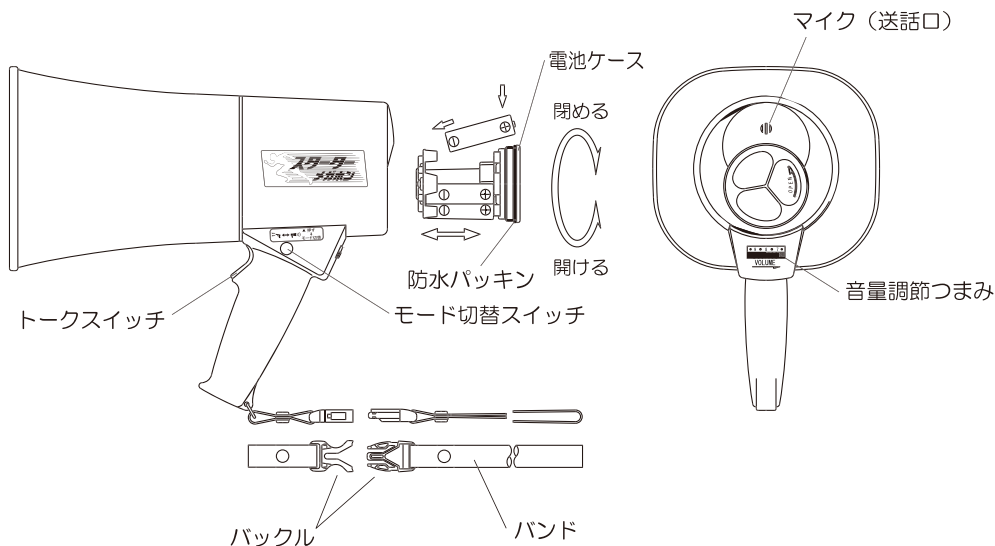
● 取扱いについて

1. 耳の近くで使用しないでください。ピストル音、音声やハウリングの音によって耳を傷めることがあります。
ピストル音を鳴らすときは特にご注意ください。
2. 製品に強い衝撃や振動をあてないでください。音切れや故障の原因になります。
3. 炎天下や、暖房器具の近くなど、高温になるところに長時間放置しないでください。
4. 清掃にベンジンやシンナー類を使用したり、殺虫剤をかけたりますと変形変色することがありますので絶対に使用しないでください。
外装の汚れには、乾いた布か、水や台所洗剤を少し含んだ布で内部に水が入らないように拭いてください。
5. 雨天での使用後は、必ず水気をしっかりと拭きとってください。
ハンドルの中に入った水は、ハンドル底部の水抜き穴より排出するようになっています。
6. メガホンを投げたり、落としたり、上に乗ったり、腰掛けたりしないでください。
7. ハンドルやバンドを持って物にぶつけたり、振り回したりしないでください。
8. 電池ケースは落としたり、ぶつけたり、引っかけたりしないでください。
9. 電池ケースは電池を入れたまま長期間放置したり、電池ケース端子が金属に触れないようにしてください。

● ハウリング（キーンと音がすること）と音量について

1. 乾電池の消耗度や、使用する場所によりハウリングポイント（音量調節つまみの目盛位置）が変動します。
ハウリングする手前の音量調節つまみの目盛位置がそのメガホンの現在の使用能力限度です。
2. 乾電池の消耗度に応じ、ハウリングポイント（音量調節つまみの目盛位置）は小から大へ変化します。
3. ご使用になる場所を狭い部屋から広い部屋、室内から屋外へ移動した場合もハウリングポイント（音量調節つまみの目盛位置）は小から大へ変化します。
4. マイクの送話口に水が溜まるとハウリングポイント（音量調節つまみの目盛位置）が変動する恐れがあります。
この場合は、水気を軽く吹き飛ばし、しっかり拭き取ってください。

■各部の名称および使用方法



マイク (送話口)

口とマイクはできるだけ近づけて使用してください。
1cm程度が最適です。

音量調節つまみ

このつまみを回して適当な音量でハウリングの起きない位置に調節してお使いください。右方向 (数字 大) にまわすと音が大きくなり、左方向にまわすと音が小さくなります。(最小値でも十分に拡声できるように、最小目盛は "2" となっています)

トークスイッチ

1. スターターモード時
このスイッチを押すとピストル音が「パン」と鳴ります。
音量調節つまみでの音量調整はできません。
2. メガホンモード時
このスイッチを押すと電源が入り、拡声することができます。
はなすと電源が切れます。

電池ケース

アルカリ乾電池の入れ方

1. 電池ケースを上図矢印の方向に回して、取り外してください。
2. 単三乾電池6本を極性表示どおり (6本共、防水パッキン側が+) 電池ケース内に入れてください。
3. 電池の極性が正しいことを確認し、本体と防水パッキンの間に隙間がないようにしっかりと締めてください。
(目安は水道の蛇口を締めるのと同じ)
また、防水パッキンは無くさないように注意してください。
※電池ケースは電池を入れたまま放置したり、電池ケース端子が他のものに触れないようにしてください。

モード切替スイッチ

このスイッチを押す毎にモードが切り替わります。
・スターターモード (ピピと鳴る)
・メガホンモード (ピと鳴る)
※一定時間経過で自動的にメガホンモードに切り替わります。

バンド/バックル

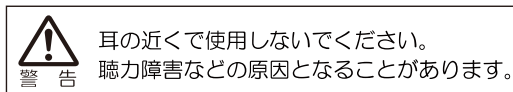
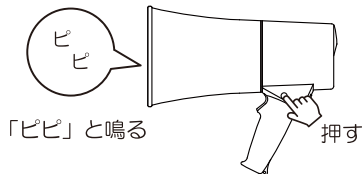
バンドはバックル部で、ワンタッチ着脱できます。
バックルは、操作部に外的な力が加わりやすいところでは、意図しない脱落 (スッポ抜け) 及び破損する恐れがあります。

■簡単な使い方

最初に使用されるときは、メガホンモードになっています。

①スターターモードで使用する。

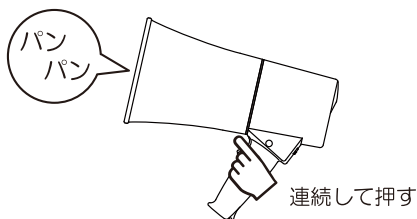
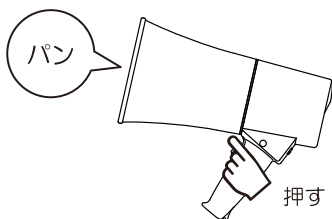
1. モード切替スイッチを押して「ピピ」と鳴ることを確認する。



2. トークスイッチを押す。

ピストル音が鳴る

例：連続して押すと、ピストル音が連続して鳴る



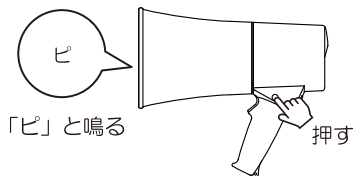
注意：音量調節つまみはメガホンモード用です。ピストル音の音量は変更できません。

スターターモードは操作せずに約3分経過すると、「ピ」と鳴り、自動的にメガホンモードに切り替わります。

②メガホンモードで使用する。

1. モード切替スイッチを押して「ピ」と鳴ることを確認する。「ピピ」と鳴った場合は、もう一度モード切替スイッチを押して「ピ」と鳴ることを確認する。

モード切替スイッチを押す。



2. 音量調節つまみを最小にする（左に回し切る）。

左へ回し切る



3. トークスイッチを押しながらマイク（送話口）に口を近づけて、音量調節つまみを目盛の数字が大きくなる方向に回して音量を調整する。

4. トークスイッチを押す。

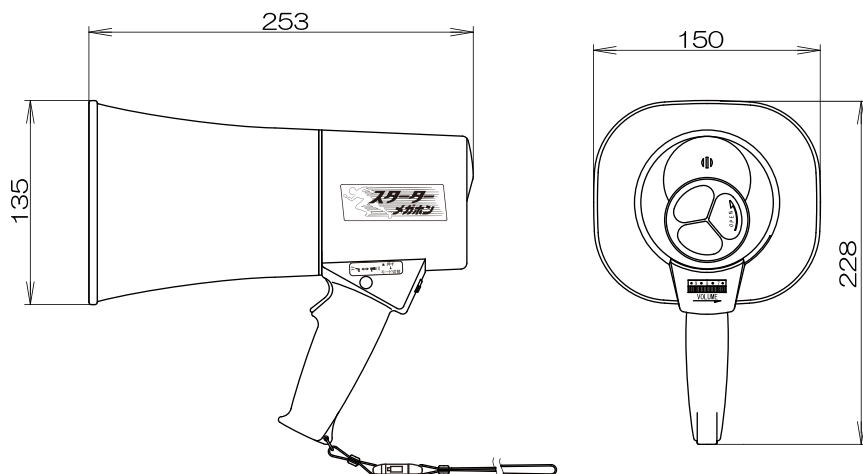
■仕様

品番	TSS-001
使用乾電池	LR6 (単3形 アルカリ) 6本
定格出力	6W
最大出力	10W
通達距離	音声：約250m (JEITA) ピストル音：約315m (109dB以上)
電池持続時間	音声：約9時間 (JEITA) ピストル音：1回鳴らし、5秒休止で15,000回以上
防塵・防水性能	IP66 (JIS C 0920に準拠する) IP66とは：粉塵などに対して「耐塵 保護等級6」、 水に対して「暴噴流への保護等級6」に対応しています ※永久に保証するものではありません。
機能	モード切替スイッチ： スイッチを押す毎にモードが切り替わります。 ・スターターモード (ピピと鳴る) ・メガホンモード (ピと鳴る) 無操作時、一定時間 (約3分) 経過で「ピ」と鳴り、自動的にメガホンモードに切り替わります。 音量調節つまみ： メガホンモード時につまみを回して音量を調整します。 トークスイッチ ・スターターモード時に押すと、ピストル音が鳴ります。 ・メガホンモード時に押して、話すと音声が増幅します。
外装	ホーン/ボデー/ハンドル ASA樹脂 2.5YR6/14近似色 オレンジ
外形寸法	口径 約150×135mm 全長 約253mm 高さ 約228mm
質量	約630g (乾電池を除く)
付属品	取扱説明書(保証書付)

※仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

- ・通達距離、電池持続時間はJEITA規格に基づく表示です。
- ・通達距離は静かな街頭で新しい電池を使用した時のものです。電池の容量低下、周囲雑音、風向き、障害物などの条件で異なります。
- ・電池残量が少なくなるとスターターモードでは、トークスイッチを押す毎にピストル音ではなく、「ピ」と鳴ります。メガホンモードでは、しばらく使用できますが早めに電池交換をしてください。

■外観図（単位：mm）



（バンド長さ 約500mm）

■こまったときは

技術的なお問い合わせにお応えします。

お客様相談室

フリーダイヤル（無料電話） 0120-014-602

フリーダイヤルに接続できない場合は 072-852-7503（通話料がかかります）

受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00（土・日・祝日、および弊社休日を除く）

免責事項について

弊社は、いかなる場合も以下の事項に関して一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

1. 本機に関連して直接または間接に生じた、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
2. お客様の故意、過失、誤使用、その他異常な条件下での使用による損害、または本商品の破損など
3. お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかを問わず発生した一切の故障または不具合により生じた損害・被害
4. 「安全上のご注意」に記載の内容に反した工事、使用により発生した損害・被害
5. 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、及び公害、塩害、腐食性ガスなどにより発生した故障または不具合により生じた不便・損害・被害
6. 本商品の不良・不具合以外の事由（設置工事の不備、取付場所の強度不足などを含む）による落下などによる不便・損害・被害
7. 本機の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、使用ができないなどで生じた不便・損害・被害

本機を長期間お使いの場合のお願い

本機を安全に使用していただくために、販売店または工事業者による定期的な点検をおすすめします。外観上は異常がなくても、使用条件によっては部品が著しく劣化している可能性があります。故障したり、事故の原因となることがあります。下記の1～3の様な状態ではないか日常的に確認してください。もし、その様な状態を発見されましたら直ちに電源を切り（使用中止）、販売店または工事業者に点検や撤去をご依頼ください。特に10年を超えて使用されている場合は、定期点検の回数を増やしていただくとともに買い換えの検討をお願いします。

1. 煙が出たり、こげ臭いにおいや異常な音がしている。
2. 本機に触れるとビリビリと電気を感じる。
3. 操作をしても音が出てこない、その他の異常・故障がある。

